

# 県協会だより

第 40 号

2019年4月6日発行  
鳥 取 県  
バドミントン協会  
総務本部総務部

## 2019年度に向けて

理事長 源 憲 治

平成30年度第2回代議員会を3月10日に開催し、2019年度事業計画、予算案及び新組織体制が決まり、新年度がスタートしました。2020年東京オリンピックを控え、日本選手の活躍が次々と報じられる中、年代を問わずバドミントン競技への関心はますます高まっています。身近では、第57回全日本教職員バドミントン選手権大会(一宮市)において鳥取県選抜男子団体が優勝、全日本高等専門学校大会では米子高専が準優勝、個人戦においても全日本シニア大会でのシングルの優勝等、県内選手の全国での目ざましい活躍が散見され、協会運営にも弾みが付き、非常に喜ばしく思っているところです。

当協会においては、昨年度は、第61回中国高等学校総合選手権大会(6月:鳥取市)、第61回中国地区総合選手権大会(9月:米子市)を開催し、多くの方々の協力を得て成功裏に終えることができました。本年度は、第53回全国ろうあ者体育大会第27回バドミントン競技(9月:鳥取市)、第48回全国高校選抜中国地区予選会(12月:鳥取市)などを開催します。新年度の事業計画に沿って、役員一同が一丸となって推進して参りますので、会員の皆様の各種大会へのご参加並びに協会運営へのご協力をお願いいたします。

協会を支えていただいているのは登録会員であり、その方々に満足いただきたく、「鳥取県の人口の1%の会員登録者」、「東部・中部・西部地区を軸とした競技役員体制の充実」、「各種目が継続的に本国体ベスト8入賞を果たすべく強化を図る」という目標(ミッション)を本年度も引き続き推進して参ります。併せて、「組織強化」と「人材育成」をスローガンとして協会運営を図って参りますので皆様のご理解とご協力を今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 総務本部

総務本部長 石谷 浩

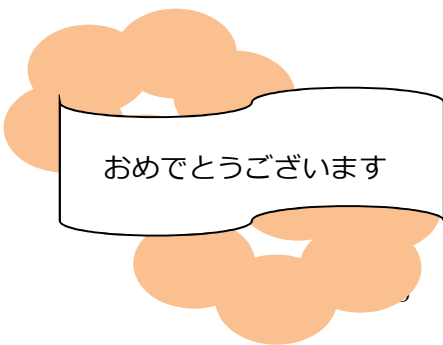
平成31年3月10日(土)に平成30年度表彰式・第2回代議員会を北栄町大栄分館で開催しました。2019年度は組織体制が変更され、新体制が承認されました。

### ◆平成30年度県協会表彰

- 【顕讃賞】
- |       |                     |
|-------|---------------------|
| 山口 昌吾 | 米子市協会の役員を歴任し功績が顕著な者 |
| 香田 純子 | 米子市協会の役員を歴任し功績が顕著な者 |
| 上前麻寿美 | クラブ指導者で功績が顕著な者      |
| 三輪 哲也 | クラブ指導者で功績が顕著な者      |
- 【技能賞】(個人) 花本 大地 全日本シニア 35才以上男子シングルス優勝

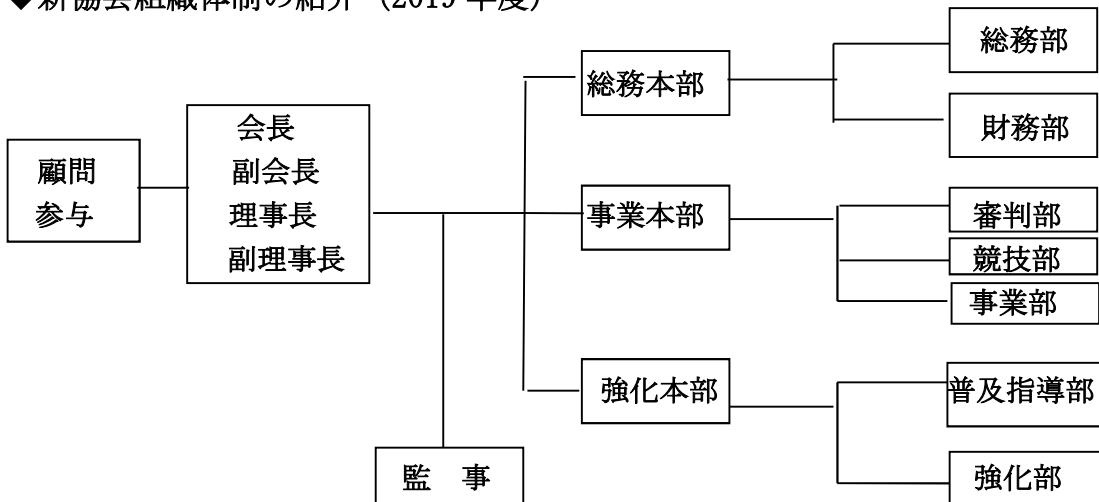
県協会だより

- 同 30才以上男子ダブルス 3位  
 出石 哲也 全日本シニア 30才以上男子ダブルス 3位  
 山根 康平 全日本高専大会 シングルス 5位  
 中国地区高専体育大会 シングルス優勝  
 (団体) 米子高専 全日本高専大会 準優勝  
 池田 耕介、井上 和喜、山崎 凌、細田 一成、財原 侑成、田中 泰斗、  
 岡田 響平、山根 康平  
**【優秀賞】(個人)** 青木 洋 全日本教職員大会 一般男子 ダブルス 3位  
 福原 忠宣 全日本教職員大会 一般男子 ダブルス 3位  
 山本 正人 全日本教職員大会 60才以上男子シングルス準優勝 ダブルス 3位  
 三村 俊彦 全日本教職員大会 60才以上 ダブルス 3位  
 井上 和喜 全日本高専体育大会 男子ダブルス優勝  
 山崎 凌 全日本高専体育大会 男子ダブルス優勝  
 馬屋原光太郎 全国中学校大会 男子ダブルス 5位  
 中嶋 関太 全国中学校大会 男子ダブルス 5位  
 花本 凜菜 中国地区小学生大会 4年生女子シングルス優勝  
 (団体) 鳥取県教職員 全日本教職員大会優勝  
 青木 洋 杉川 友和 出石 哲也 磯江 周 福原 忠宣



代表謝辞を述べられる山口昌吾さん (顕讃賞)

◆新協会組織体制の紹介 (2019年度)



事業本部

事業本部長 濱橋 喜幸

日頃は協会事業にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。昨年度は6月に第61回中国高等学校バドミントン選手権大会（鳥取市）、9月に第61回中国地区総合バドミントン選手権大会（米子市）を開催し、無事終了することができました。関係者の皆様には、大会の開催にご協力いただきましたことを厚くお礼申し上げます。

さて、2019年度は、第53回全国ろうあ者体育大会 第27回バドミントン競技（9月21日～22日：鳥取市）、第48回全国高校選抜中国地区予選バドミントン大会（12月20日～22日：鳥取市）が開催されます。参加される選手のご活躍を期待するとともに、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

◆2019年度大会日程について

大会名	開催日	大会名	開催日
第47回県実業団選手権大会	2019年 4月7日(日)	第38回全日本ジュニア選手権大会県予選会	7月28日(日)
第37回全日本レディースクラブ対抗県予選会 第36回中国レディース年齢別県予選会	4月7日(日)	第39回県小学生選手権大会	8月31日(土)
		第18回日本ジュニアグランプリ2019県予選会	9月1日(日)
第34回混合ダブルス選手権大会	4月28日(日)	第47回県中学新人選手権大会	9月21日(土)
第66回県春季総合選手権大会	5月12日(日)	第28回全国小学生大会都道府県対抗の部県予選会	9月23日(月)
※第54回県高校総体	5月25日(土) ～27日(月)	第44回秋季レディースクラブ対抗リーグ選手権大会	10月13日(日)
第35回若葉カップ全国大会県予選会	6月1日(土)	※第20回県民スポレク祭	10月27日(日)
第12回県春季レディースクラブ対抗リーグ選手権大会	6月2日(日)	第55回県高校新人選手権大会	11月9日(土) ～11日(月)
第20回グァイツ全国小学生ABC大会県予選会	6月9日(日)	第20回全日本中学生選手権大会県予選会	11月30日(土)
第18回県社会人選手権大会 第34回鳥取県シニアバドミントン選手権大会 日本スポーツマスターズ2019県予選会	6月23日(日)	第16回県中学生学校対抗選手権大会	12月21日(土)
		第51回県新春総合選手権大会	2020年 1月26日(日)
※第74回国体県予選会	7月6日(土) ～7月7日(日)	第23回県小学生学年別大会	2月22日(土)
※第45回県中学総体	7月13日(土) ～14日(日)	第33回県レディース選手権大会	2月23日(日)
第40回県教職員選手権大会	7月27日(土)		

※主管大会

◆大会要項の主な改正点

- ・混合ダブルス大会、シニア大会の年齢枠で70歳以上の部が新設されました。但し、シニア大会の女子シングルス70歳以上の部はありません。中国大会も同様に70歳以上の部が新設されました。
- ・ゼッケン及び背面ネームの文字は「単一色で分かりやすい文字で」「ゼッケンを使用する場合は4隅を留めること」という記述を追加しました。

◆「競技規則第9条 サービス」の主な改定点について

2019年4月1日よりサービスのルールが改定となりました。各市町村協会及び県協会の審判部の担当者は特に下記の改定点に留意していただき、周知をよろしくお願いします。

1. **改定点**：サーバーのラケットで打たれる瞬間に、シャトル全体が必ずコート面から1.15m以下でなければならない。（競技規則第9条第1項）
2. **運用方法**：ポストやプレーヤーの着衣にコート面から1.15m高さのところにテープやリボンなどでマークを付け、そのマークを基準にコート面から1.15mの高さのところに水平面をイメージし、判定する。

◆主管大会の運営方法の変更

県協会主催・主管大会は共催という形で開催地の協会にご協力いただくように変更となりました。部会・連盟の主管大会は、従来通り各部会・連盟で運営しますが、その他の主催大会については県協会と開催地の協会とで運営を行います。なお、開催地の協会には、引き続き会場の確保、審判員の派遣、会場設営等でお世話になりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

◆審判員資格審査検定会の開催

2019年度の審判員資格審査検定会を、以下のとおり開催します。検定会当日までに（公財）日本バドミントン協会への会員登録を済ませてください。

① 1・2級審判員資格審査検定会

2019年8月24日（土）～8月25日（日）松江市鹿島総合体育館（国体中国ブロック会場）

② 3級・準3級審判員資格審査検定会

	東部地区	中部地区	西部地区
期日	2019年6月9日（日）	2019年7月28日（日）	2019年4月28日（日）
場所	鳥取産業体育館	北栄町大栄体育館	米子市淀江体育館

以上、県協会のホームページに掲載しますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

## 強化本部

強化本部長 松本 伸司

日頃より鳥取県バドミントン協会：強化本部事業に対し、ご理解・ご協力をいただき感謝もうしあげます。強化部は国体・各全国大会において勝ち上がっていきける選手の育成強化を最終的な目標として事業を行っております。平成30年度の「第71回希望郷いわて国体」では目標の達成には至らず、次年度の国体に向けて各カテゴリーにて競技力向上に向け、尽力し、まずは中国ブロック突破を目標に各事業に取り組んでまいります。

その他小・中・高校の全国大会におきましても小学生連盟様・中体連様・高体連様のご支援・ご協力をいただき、目標達成に向け共に強化事業に取り組みたいと考えております。

また、普及指導部は（公財）日本スポーツ協会公認指導員及び、鳥取県体育協会公認トレーナー等の資格取得のサポート、ジュニア指導者講習会の開催にて小・中・高一貫指導体制の構築を目指しています。

つきましては、協会員様及び各連盟様、県内指導者の皆様のご支援無しでは目標の達成は困難だと考えます。是非とも強化本部普及指導事業にご参加をいただきたいと存じます。今後も強い『チーム鳥取』の実現に向け強化本部は努力をしております。